



PRESS RELEASE
報道関係 各位

2024年2月17日
公益財団法人日本パラスポーツ協会
日本パラリンピック委員会

JPC Gathering 2025 取材のご案内

～JPC 関係者によるパリ大会振り返りから今後に向けて～

公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会では、JPC 関係者が一堂に会する機会を設け、パラリンピックでの経験や知見を広く共有する JPC Gathering2025を当会として初めて開催致します。

JPC Gathering2025を通じて、日本代表選手団へのアンケートを元に振り返りによって得られた課題や好事例を JPC 関係者が共通認識を持つことで、より連携を深め、今後、日本代表選手団が取り組むべき事項をともに検討する機会とすることを目的とします。

つきましては、以下のとおり一部を除きメディア公開と致しますので、この機会に是非ご取材頂きたく、ご案内させていただきます。

記

【JPC Gathering 2025】

日時:2025年2月28日(金)10:00～18:00

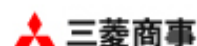
場所:味の素ナショナルトレーニングセンター ウェスト大研修室・研修室

対象:JPC 加盟競技団体パラリンピック実施競技団体

(NF 強化指定選手、HPD、強化・クラス分け担当スタッフ等)

- 午前の部および午後の部、それぞれインタビューリクエストを受け付けます。
- オンライン配信はありません。
- 本イベントの動画撮影及び配信はご遠慮下さい。

JPC OFFICIAL PARTNERS





次第(予定)

*内容は以下をご参照ください。一部メディア非公開となっております。

【午前の部】 10:00～ パリ 2024 パラリンピック競技大会の振り返りと今後に向けて

- 「パリ 2024 大会 日本代表選手団調査」の結果報告
- パリ 2024 大会の団長・副団長振り返り 団長 田口亜希、副団長 中澤吉裕
- 基調講演 I:選手団がパフォーマンスを最大限に発揮できる体制とは
(オーストラリアの事例)
サリー・ゲスト
(パラリンピック・オーストラリア ナショナルインテグリティマネージャー)
- パネルディスカッション
:日本代表選手団が「最高のパフォーマンスを発揮できる体制」を構築するには？

【午後の部】 13:30～ クラス分けの現状とこれから/分科会

- 基調講演 II IPC クラス分け規程の現状とこれから
ジャン・バーンズ
(IPC クラス分けコンプライアンス・監査委員会 委員長)
- ディスカッション:
「信頼されるクラス分け」を実現するには
登壇者:ジャン・バーンズ、鈴木孝幸(パリ 2024 大会 金メダリスト・水泳)
- 分科会
 - ・分科会 1-A 誰もが活躍できる強化環境のためにできること
 - ・分科会 1-B 絆が生んだ金メダル 選手とコーチの東京➡パリへの挑戦
 - ・分科会 1-C NF クラス分け規則の策定に向けて -①(メディア非公開)
 - ・分科会 2-A NF クラス分け規則の策定に向けて -②(メディア非公開)
 - ・分科会 2-B スポーツの誠実性を維持するために (メディア非公開)
パリ 2024 大会が示すコンプライアンスの重要性
 - ・分科会 2-C データから考えるパラアスリート育成パスウェイ



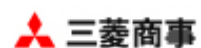
セッション内容

<本件に関するお問合せ先>

(公財)日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会 企画広報部 黒田・堀添・成見

E-mail: jpcjpsa-media@parasports.or.jp

JPC OFFICIAL PARTNERS





【申し込み】

出席を希望される方は、以下フォームよりお申し込みください。

申込締め切り:2025年2月26日(水) 15:00

申込用リンク <https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=xYjXF897yE2UV3uw-mBYfd-c1a79zdJApjpWHb2X2gFUMzIWNkk5U0g0NkRYN0xMM0NSM004VldLUC4u>

JPC OFFICIAL PARTNERS

